

# 2015年 八ヶ岳自然クラブ総会

2015年4月7日(火)  
山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター



# 式次第

開会の辞

代表 挨拶

ハケ岳自然ふれあいセンター館長 挨拶

議長選出

議案

1. 2014年度活動報告、承認の件
2. 2014年度会計報告・監査報告、承認の件
3. 2015年度役員(案)、承認の件
4. 2015年度活動方針・計画(案)、承認の件
5. 2015年度予算計画(案)、承認の件
6. その他
7. 質疑応答

議長解任

閉会の辞



# クラブの概況

## 会員数の推移

2014年3月31日: 138人

退会: 23人

入会: 34人

増減: 11人増

2015年3月31日: 149人

## グループの人数 (2015年3月31日現在)

フクロウグループ: 36人

山野草グループ: 33人

ハイキンググループ: 14人



# 2014年度 活動報告

自然観察会・ハイキング	..... 18回
茶話会	..... 2回
「エベレスト街道に行く」「撮影よもやま話」	
新年食事会	..... 0回
講演会	..... 2回
「ハケ岳の植物と環境」	
植物研究家	田中 智さん
「不思議な羽と翼の仕組み」	
日本野鳥の会バードウォッチング案内人	山路公紀さん
写真展 10月1日～10月12日	…12日間
出品者 22名 写真 61点	
来場者数 502人	



# 自然観察会・ハイキング(18回)

野鳥観察 ..... 2回

(才オムラサキセンター、瑞牆湖)

植物観察、自然散策 ..... 7回

(ハケ岳牧場、\*入笠の花、美し森、野辺山高原、  
清里、大禪の滝、韮崎中央公園)

ハイキング・軽登山・登山 ..... 8回

(新府桃の里、雨乞岳、飯盛山、根石岳、\*入笠山・高座岩、  
霧ヶ峰、日向山、茅ヶ岳、)

スノーシュー ..... 2回

(入笠山、サンメドウズ・大門沢)

悪天候・厨房故障で中止したハイキング、食事会 ..... 2回

(横尾山、新年食事会)

\*入笠は植物観察、ハイキング夫々にカウント



# フクロウグループ

## ①10年目の巣箱観察を実施

ヒナ14羽の巣立ちを確認した(10年間の巣立ち累計116羽)

## ②営巣巣箱の巣材回収と分析(麻布大学野生動物研究室との共同研究)

## ③観察記録のグループ内公開

観察記録と観察巣箱の写真・動画をURLで閲覧できる。

## ④グループニュースの発行

No.55～No.59まで5回号を発行した。

## ⑤動物対策の追加実施

波板未設置巣箱8個に波板を追加設置し全ての巣箱17個に設置完了

## ⑥巣箱更新等のため助成金申請を行った。

全労済宛て申請30万円は不採択。

サントリー世界愛鳥基金宛て申請20万円は採択された

(助成金受取予定期は2015年4月上旬)。



# 過去6年間の巣立ちヒナ数(2008年以前は省略)

観察年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
巣箱名	雛数	雛数	雛数	雛数	雛数	雛数
T1						
T2	1					
T6	2	1				2
T9					3	
T10	2					1
T13						
O2	2	1	1	1	1	1
O7	1			1		
O9				2		1
O11			2	2		2
O12						
N1			1		1	2
N3						
K1	2	2	2	2		2
K2				3	3	1
K3	2			2		2
K4	1			2	2	
計	13	4	6	15	10	14
累計	67	71	77	92	102	116



# 山野草グループ

## 1. 本年度メンバー:35名

(リーダー佐藤久江、サブリーダー坂本房江、渡辺直美)

## 2. 定点観察

場 所 大平県有造林地

期 間 2014年4月23日～10月15日の全8回

参加人数 延参加人数 106名 平均参加人数 13.3名

成 果 サクラソウ、ケブカツルカコソウの株数調査は行わなかったが、年々増加している。

## 3. 定点外観察

期 間 2014年4月9日～10月29日の全11回

参加人数 延参加人数 172名 平均参加人数 15.6名

内 容 武川、力タクリ、西桂町 クマガイソウ、田中先生の植物観察会、コケの観察会等

## 4. オキナグサ保護活動

5月7日、県営八ヶ岳牧場内に、オキナグサをシカの食害から守るための保護柵を一昨年、昨年に続き設置。参加人数20名。



# ハイキンググループ

メンバー：14名

リーダー：安本雅昭

メンバー：青木興家、大石彰、俵一雄、坂本鋼治、坂本房江、高崎厚子、薮田剛由、  
残間喜代子、安本みどり、住山茂、藤田宣彦、五十嵐登美子、亀村平男

活動内容：①ハイキング計画の提案実施（月1回程度）  
②計画実施のための下見活動  
③安全確保のためのガイド研修

4月 3日・8日	「新府桃の里」下見・本番	参加者 26名
4月 24日	「大菩薩嶺」 研修会	
5月 8日・12日	「雨乞岳」下見・本番	参加者 26名
5月 27日・6月 2日	「飯盛山」下見・本番	参加者 22名
6月 16日	「竜ヶ岳」 研修会	
6月 26日	「権現岳」 研修会	
6月20日・7月3日・18日	「根石岳」下見・本番	参加者 20名
7月 1日・29日	「入笠山」(山野草G合同)下見・本番山コース	参加者 27名



7月21日・7月31日・8月6日	「霧ヶ峰」下見・本番	参加者 19名
8月22日・9月9日	「日向山」下見・本番	参加者 20名
9月18日・11月7日	「茅ヶ岳」下見・本番	参加者 15名
10月15日	「横尾山」下見（本番中止）	
12月 3日	ハイキングG納会	
1月21日・2月2日	「入笠山スノーシュー」	下見
2月 6日	同上	本番 参加者 19名
2月20日	「北横岳」	研修会
2月28日	「サンメドウズスノーシュー」	下見
3月 4日	同上	本番 参加者 19名

自然観察ハイキング 10回 延参加者 212名  
ハイキングG下見会 14回  
研修登山 4回



# 2015年度 活動方針(案)

## 自然観察会

自然への理解を深め、会員相互の親睦を図る

## 調査活動

グループ活動(フクロウ・山野草・ハイキング)を継続し、充実を図る

## 環境保全活動

希少動植物の保護観察や活動フィールドの保全を行う



# 2015年度 活動計画(案)

自然観察会 月1~2回の実施

調査・環境保全活動(各グループ活動)を継続

講演会の実施

会員によるハケ岳自然写真展を開催



# フクロウグループ

## ①11年目となる巣箱観察の継続

ヒナの巣立ちをきちんと確認する。

センサーダブルによる巣箱調査を継続する。

## ②営巣巣箱の巣材回収と分析

共同研究が引き続き行われる場合は巣材を麻布大学に提供する。

## ③観察記録のグループ内公開

## ④グループニュースの発行

## ⑤巣箱の更新と動物対策

秋に設置後11年となる旧巣箱を新巣箱に更新する(助成金を充当)

新巣箱架設時に必要に応じて動物被害対策を追加する。



# 山野草グループ

1. 本年度メンバー: 33名

リーダー佐藤久江、サブリーダー渡辺直美、小飼むら子

2. 活動方針

## ①観察活動

定点観察(大平県有造林地)

4月29日(水)～10月7日(水)の5回

定点外観察

4月1日(水)～10月21日(水)の12回

内1回は大平観察後に行う

内1回は外部講師を招いての学習会

## ②保護活動

引き続きオキナグサ・サクラソウ・ケブカツルカコソウの

保護を行う

観察地におけるごみ拾いも継続する



# ハイキンググループ

## 1. 活動内容

- 1) ハイキング計画の提案実施（月1回程度）
- 2) 計画実施のための下見活動
- 3) 安全確保のためのガイド研修

## 2. 実施計画案

- ・観察会：新府桃の里、飯盛山（四季を通じて）、甘利山・千頭星山、櫛形山、金ヶ岳、守屋山、大泉山 など
- ・スノーシューハイク：入笠山、サンメドウズ
- ・研修登山：金峰山、富士五湖周辺の山、八ヶ岳（一泊登山）など

## 3. その他

- ・4月よりメンバー1名・宮西憲司さん加入  
1名減 計14名
- ・メンバー隨時募集  
観察会での登山・トレッキング技術を参考、山岳保険加入必須
- ・貸切バス活用の検討

